

2020年6月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	Δ21.7	立 川 店	Δ2.0
堺 店	Δ0.5	大 宮 店	Δ9.4
京 都 店 ※1	Δ20.3	柏 店 ※1	Δ9.2
泉 北 店	+3.9	(株)高島屋 各店計	Δ17.3
日 本 橋 店	Δ17.9	岡 山 高 島 屋 ※1	Δ5.0
横 浜 店 ※2	Δ15.9	岐 阜 高 島 屋	Δ2.1
港 南 台 店	Δ7.4	高 崎 高 島 屋	Δ0.5
新 宿 店	Δ29.8	(株)高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 計	Δ16.9
玉 川 店	Δ7.8	(株)高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 既存店計 ※3	Δ16.4

※1. 京都店の売上高は「洛西店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山高島屋の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

※2. 横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」を含みます。

横浜店の前年比は2020年2月に営業を終了した「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」の売上を含む前年実績との対比です。

※3. 2020年3月に全株式を譲渡した米子高島屋の前年実績を控除しています。

■ 概況

○6月度の店頭売上は、夏セールを段階的にスタートしましたが、引き続き外出を控える傾向や、店内外催事の中止、免税売上の大幅な減少の影響などにより、前年実績を下回りました。

なお、免税売上は、前年比Δ94.2%となりました。

○中元は、オンライン売上の好調により、前年並の推移となっています。

○近隣で買物する志向が強まったことから、地方・郊外店は減収幅が小さい傾向が見られ、中でも泉北店は前年を上回りました。

○商品別売上（当社分類による16店舗ベース）におきましては、全ての商品群が前年を下回りました。